

令和4年7月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,505	122,152	121,900	122,038	252	114
2 調定水量	m ³	630,580	2,554,301	2,585,000	2,602,953	△ 30,699	△ 48,652
3 調定料金(税抜)	円	169,906,014	687,019,601	629,090,909	697,049,899	57,928,692	△ 10,030,298
4 口振加入件数	件	25,080	100,376	-	100,592	-	△ 216

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,894	75,497	75,580	74,340	△ 83	1,157
6 調定水量	m ³	386,061	1,558,120	1,557,300	1,573,437	820	△ 15,317
7 調定料金(税抜)	円	61,453,044	247,720,250	246,392,000	248,861,239	1,328,250	△ 1,140,989

3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	75,368	-	76,619	△ 1,251
9 給水件数	件	30,394	-	30,342	52
10 開栓処理件数	件	231	1,330	1,214	116
11 閉栓処理件数	件	206	1,094	1,057	37
12 給水工事設計審査	件	34	171	191	△ 20
13 給水工事竣工検査	件	59	271	250	21
14 経年メーター交換	件	301	1,628	1,204	424
15 メーター口径変更	件	7	25	27	△ 2
16 督促状発送数	件	1,365	5,435	5,327	108
17 月末停止件数	件	89	-	84	5

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	29	124	145	△ 21
19 排水設備工事完了検査	件	25	118	110	8

5 水道料金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
20 当年度分	196,461,556円	74.02%	201,515,152円	73.71%
21 過年度分	3,899,207円	97.92%	4,989,544円	97.42%
22 計	200,360,763円	-	206,504,696円	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
23 当年度分	79,729,673円	70.74%	80,008,785円	70.79%
24 過年度分	857,355円	98.91%	956,298円	98.79%
25 計	80,587,028円	-	80,965,083円	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
26 当年度分	22,629,390円	48.92%	23,310,660円	39.41%
27 過年度分	1,955,200円	11.55%	2,484,600円	6.91%
28 計	24,584,590円	-	25,795,260円	-

登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(みもる)さん

特 記 事 項

1. 7月期の経営状況 (1) 予算執行状況等について

・ 上水道事業 ア 収益的収支

当期の給水収益は186,574千円(税込)で、前月期に比べて2,564千円の減、対前年同月比では4,110千円の減となっています。営業収益は186,972千円、営業外収益は預金利息や事務手数料など5,105千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など84,744千円、営業外費用は企業債利息として26千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金66千円の執行となりました。支出は、建設改良費として機器整備費や職員給与費などを含む事務費など5,272千円を執行しました。

・ 下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は67,598千円(税込)で、前月期に比べて694千円の減、対前年同月比では697千円の減となっています。営業収益は67,211千円、営業外収益は、448,245千円で、他会計補助金445,000千円及び負担金3,055千円などを執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など79,331千円、営業外費用は企業債利息として1,752千円、特別損失は3月16日に発生した地震に伴う災害復旧費用など267千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、44,299千円で、受益者分担金17,919千円及び受益者負担金26,380千円を執行しました。支出は、建設改良費として災害復旧費や事務費など19,879千円、企業債償還金として79,724千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 料金徴収・給水装置管理等業務委託外部評価を実施

包括的委託業務における受託者の適正な業務執行状況の把握と業務の内容を適切に評価することを目的として、第三者による評価を実施する外部評価委員会を設置しており、7月19日(火)に料金徴収・給水装置管理等業務委託の外部評価を実施しました。

委員会は、学識経験者や上下水道事業運営審議会委員等5名で組織されています。

今回の委員会では、受託者から令和3年度における委託実施状況について説明を受け、評価を行いました。委員会からは、委託内容の状況は前年度より良好である。来年度以降も継続して頑張ってほしいとの講評を頂きました。



【外部評価委員会の様子】

(2) 令和4年度登米市優良工事施工業者等表彰について

7月20日(水)迫公民館において、令和4年度登米市優良工事施工業者等表彰式が開催されました。

市が発注する工事で、他の模範となる工事を施工した業者を選定し表彰することにより、施工意欲を高め、品質の向上と安全性の向上を図ることを目的に毎年度実施しています。令和4年度表彰は、令和3年度中に完成した工事のうち5件が表彰の対象となり、上下水道部所管の事業においては1件が表彰となりました。



【表彰式の様子】

令和4年7月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

（単位：m³）

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	864,201	3,389,518	3,242,460	3,337,985	147,058	51,533
総配水量	807,036	3,164,572	3,030,340	3,117,989	134,232	46,583
1 有効水量	689,809	2,760,106	2,787,850	2,781,654	△ 27,744	△ 21,548
(1) 有収水量	633,764	2,572,035	2,602,600	2,619,675	△ 30,565	△ 47,640
(2) 無収水量	56,045	188,071	185,250	161,979	2,821	26,092
2 無効水量	117,227	404,466	242,490	336,335	161,976	68,131
(1) 漏水量	115,929	396,548	240,000	334,848	156,548	61,700
(2) その他無効水量	1,298	7,918	2,490	1,487	5,428	6,431
3 有収率	78.53%	81.28%	85.88%	84.02%	-4.61%	-2.74%

※ 当月期の最大配水量は、1日（金）に記録した【27,304m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

（単位：件・千円）

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
浄水施設整備事業	6	64,020	0	0	0	0	64,020	0.0%
配給水施設整備事業	42	1,097,060	15	383,681	0	18,971	694,408	36.7%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 大雨災害に伴い水道施設に被害が発生

令和4年7月15日から16日にかけての大雨により、東和町鱒淵では積算雨量273.0mm観測され、市内各地で浸水や土砂崩れなど甚大な被害が発生しました。

水道施設においても、道路陥没による水道管の破損や浄水施設の敷地内に土砂が流入するなど21箇所に被害が発生しました。

県道東和薄衣線の道路陥没により配水管が破断した影響で、嵯峨立地区134戸が断水となりました。同日中に仮復旧工事が完了し、翌日に断水を解除しました。

給水管、配水管など6箇所については、修理が完了し、残り15箇所については、早期完成を目指し、復旧工事を進めてまいります。



【配水管が破断し、漏水している様子】

2 包括的委託業務内部評価を実施

令和4年7月28日（木）に浄水施設等管理運営業務（受託者：明電舎・アイ・ケー・エス共同企業体）と配水施設等維持管理業務（受託者：登米市管工事業協同組合・フジ地中情報㈱共同企業体）の発注者内部評価を実施しました。

内部評価は、委託仕様書に基づき、業務実施体制、業務実施状況、個人情報保護の状況、災害・緊急時等危機管理の状況及び業務に対する提案についての実施状況を確認しました。

なお、8月24日（水）には登米市水道事業外部評価委員会によるモニタリングを実施することとしております。

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
	配水管	27	178.724
	付属施設	0	0.000
	給水装置	21	21.823
	計	48	200.547

【漏水調査結果：7月】

※参考：漏水量削減効果
（金額換算）

約1,337,039円/日当たり
算定：R3年度給水原価 277.79円
累計漏水量 176.108m³/h
200,547m³/h×24h×277.79円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

（単位：m³）

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道（迫・中田・登米・南方）	351,491	909,267	1,096,969	△ 187,702		1処理場
特定環境保全公共下水道	63,598	172,220	221,270	△ 49,050		3処理場
米谷・錦織処理区	12,878	35,229	47,803	△ 12,574		
豊里処理区	36,958	100,203	124,909	△ 24,706		
津山処理区	13,762	36,788	48,558	△ 11,770		
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	13,732	37,883	52,344	△ 14,461		
農業集落排水	162,817	391,974	468,215	△ 76,241		24処理場
迫地区	11,245	31,202	39,680	△ 8,479		
東和地区	3,472	9,095	13,295	△ 4,200		
中田地区	20,047	83,803	123,026	△ 39,223		
豊里地区	2,354	6,329	8,179	△ 1,850		
米山地区	100,958	195,845	203,134	△ 7,289		
南方地区	24,741	65,701	80,902	△ 15,200		R4. 4. 1時点
浄化槽（特地・個排）	42,070	128,181	166,952	△ 38,771		2,015基
合計	633,708	1,639,525	2,005,750	△ 366,225		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

（単位：件・千円）

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	532,766	0	605	0	6,390	525,771	1.3%
ポンプ施設整備事業	1	25,000	1	23,100	0	0	1,900	92.4%
処理施設整備事業	82	342,224	13	145,498	14	6,287	190,439	44.4%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 大雨災害に伴う応急対応の実施

令和4年7月15日から16日にかけての大雨により、下水道施設に多大な被害が発生しました。市内では多くの箇所で道路が冠水し、市道内に設置しているマンホールポンプや制御盤等が浸水した箇所もありました。このことから、マンホールポンプ等を復旧させるため、応急対応を実施したところです。今後も順次、被災箇所の復旧を進める予定となっています。



【被災した制御盤の様子】

2 浄化槽整備推進事業の実施状況

7月期までに市内において、浄化槽設置工事27件に着手し、内14件が完了しました。この工事は、市設置型浄化槽の設置を行うもので、工事期間は約2カ月間を予定しています。今後も引き続き、申請を受理した浄化槽の工事発注に向けての現地調査や、手続きを行ってまいります。

○浄化槽整備事業受付状況
（7月末現在）

予定件数	受付件数	残件数
80	40	40